



## SPES2012 開催される

平成 24 年 7 月 25 日と 26 日の二日間に亘って、秋葉原 UDX カンファレンスにて、SPES2012 が開催された。基調講演、招待講演、パネルディスカッション、チュートリアル、事例研究、テクニカルセッションのほか、JISA、JUAS、IPA/SEC のセッションも含め、35 セッションで運営された。参加受付者数は 194 名、JISA 理事はじめ、会員企業の経営者が多数参加した。

ここでは、基調講演、招待講演のみ、簡単に紹介する。JISA 会報「秋」号に、講演録を掲載する予定である。

基調講演は、お二人から頂戴した。

まず「情報サービス産業の今後と我が国産業の強化策について」と題して、経済産業省 商務情報政策局 情報処理振興課 課長補佐 村上貴将氏から、当産業の現状や課題、今後取り組むべき分野としてビッグデータを活用した事業例など紹介があった。

次に「次の社会への新たな兆し～スマートシティ・ビッグデータ時代、変化の胎動をとらえる視座～」と題して、株式会社日立ソリューションズ 相談役 小野功氏から、日立グループが手がける次世代システムの事例とともに、将来ビジョンを作成するための「きざし手法」「ジェロントロジー研究」の紹介があった。

招待講演は、「楽天における BigData の実践と、その先の展望～Next Reality」と題して、楽天株式会社 楽天技術研究所 執行役員兼楽天技術研究所長 森正弥氏から、同社におけるビッグデータの活用事例と、O2O(Offline to Online)融合がもたらす新たな世界(ビジョン)を説明した。

今年度も会員等から公募された事例研究 15 編から、ベストプラクティス賞 1 件、ベストプレゼンテーション賞 3 件を、SPES 企画 WG 委員の審査により決定した。受賞結果は下記の通り。

### ■ ベストプラクティス賞

「第 3 者レビューによる要件定義書の品質向上の取り組み」

株式会社 NTT データ 斎藤 忍氏  
竹内 睦貴氏

### ■ ベストプレゼンテーション賞

「継続的な価値提供のための改善プロセス」

リコー IT ソリューションズ株式会社 前鼻 毅氏

「画面設計の開発プロセスの改善への取り組み」

ープロトタイプを用いた画面イメージの認識統一の事例ー」  
株式会社日立製作所 滝口 めぐみ氏

「要求仕様から利用品質～ソフトウェア品質特性へのリバーズ結果に基づく要求仕様レビュー～利用者に喜ばれる・役立つシステムの構築に向けて」

株式会社 HBA 安達 賢二氏

(鈴木)